新 宿 区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和７年第１回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令　和　7　年　2　月　5　日

事業名	学校図書館の充実
予算額	令和7年度予算額　3,828 千円（新規） （前年度予算額　0 千円）
取材先	教育委員会教育支援課（電話 03-3232-1053）

電子図書サービスをモデル校に導入し、効果的な読書活動、学習活動を検証します

目的

子どもが主体的に読書活動を行うことができるよう、一人１台タブレット端末を活用して、簡単に図書にアクセスできる読書環境や、同時に同じ図書を読み、意見を共有できる学習環境を整えていきます。

令和７年度は、モデル校２校を設定して電子図書サービスを導入し、電子図書を活用した効果的な読書活動、学習活動の在り方について検証します。

モデル校・試験期間

●対象校

早稲田小学校	小学１年生～６年生	約650名
西新宿中学校	中学１年生～３年生	約220名

●試験期間

令和７年４月～令和８年３月

電子図書サービスの内容

●サービス内容

- 児童書を中心とした39社約4300冊の図書を電子化したサブスクリプション型サービス
- 「総合百科事典ポプラディア」電子版等が活用できるオンライン事典サービス

●利用方法

タブレット端末よりブラウザでログイン

期待される効果

- テーマや学年などに合わせた検索機能により、朝読書等の活動において児童・生徒が読みたい本を容易に見つけることで読書意欲を高めることができる。
- 同時に同じ図書にアクセスすることができることで、授業等で児童・生徒が同じ図書を読み感想等を交流したり、一斉に調べ学習をすることが容易となる。
- 様々な教科の調べ学習等において「総合百科事典ポプラディア」電子版を同時に活用することができ、同時に正確な情報を入手することができる。
- タブレット端末１つで、多くの図書に触れることができるため、多様な時間や場所において、児童・生徒が主体的に読書に親しむことができる。

予算

総額　３，８２８千円

（内訳）　小学校　２，８６６千円　　中学校　９６２千円